

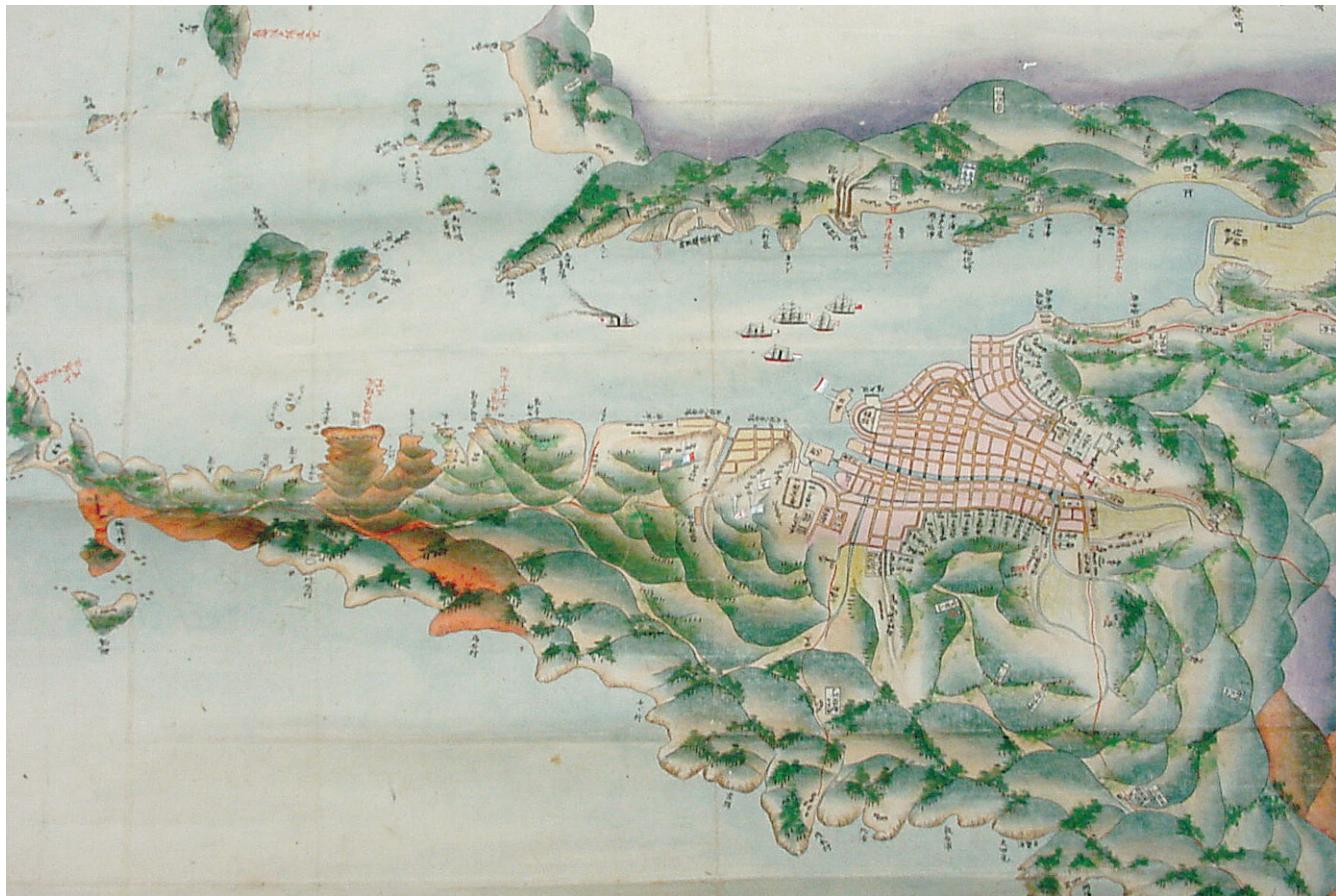


長崎大学附属図書館報

THE BULLETIN OF THE NAGASAKI UNIVERSITY LIBRARY

図書館ニュース No. 89 2003年(平成15年)7月31日

ISSN 0911-9337



「長崎港の図 明治元年（1868年）」（経済学部分館・武藤文庫所蔵）

contents

△教職員、学生、市民に情報サービスする図書館づくり（館長就任記事）	1
▽学術研究情報コンテンツの整備について	3
△「幕末・明治期古写真超高精細画像データベース」完成披露会報告	6
▽超高精細画像データベースの使い方	7
△平成14年度長崎県大学図書館協議会活動報告	11
▽平成15年度図書館委員会委員名簿	13
△ますます充実した電子ジャーナル	4
△図書館利用・情報収集ガイドの実施報告	9
▽本学関係著作寄贈図書	12
△情報スクランブル	14



教職員、学生、市民に情報サービスする図書館づくり

長崎大学附属図書館長 岡林 隆敏

4月1日から新しく図書館長を務めることになりました岡林です。所属は工学部です。新任のご挨拶に代え、長崎大学附属図書館の進むべき方向についての考え方を述べさせて

頂きます。

【学生が快適に使える図書館づくり】

大学の教育のシステムは、『学生が自分で学び、自分で調べることが原則』になってい

ます。そのために図書館を学習や、レポート作成の場として利用していることだと思います。授業のない空き時間は図書館で有効に過ごすことができます。図書館では、新聞・雑誌・インターネットなど、社会に出て生き抜くための情報取得技術を、日常的に身に付けることができます。学生の皆さん、図書館に『自分の場所』をつくってください。図書館を自分の頭の一部分として、学生一人一人が自分のための図書館として使いこなすことを願っています。

【学生が電子情報に接する場所としての図書館】

私たちの接する情報は、従来の紙に書かれた本から、インターネットによる電子情報へと大きく変わりつつあります。大学の中で、学生が自由にパソコンを使える場所として、図書館があります。パソコン、プリンター等が準備されていますので、情報の検索やレポートの作成ができます。また、留学生には英語、中国語、韓国語に対応したソフトウェアが準備されています。しかし、語学学習用のソフトや映画、教育用ヴィデオ（DVD）など、視聴覚機材の状態は貧弱ですので、今後この分野の充実が必要であると考えております。

【研究を支援する電子図書館機能の充実】

大学図書館の主要な業務は、学生の学習支援と研究情報支援です。現在、激しく変化している分野が、電子ジャーナルと2次資料である各種のデータベースです。昨年度、全学の協力により、電子ジャーナルを充実させることができましたが、定常的な予算措置ができておりません。電子ジャーナルと各種データベースは、知的生産を目的とする大学の基本的な生産基盤と考え、受益者負担でなく、大学の基本的な予算措置が必要であると考え

ています。

また、長崎大学の有用な情報の、大学外への情報発信は、大学図書館の新しい業務になってきました。

【大学独自のコレクションの充実と公開】

図書館には、長崎大学の歴史的な資産と云うべき、いくつかのコレクションがあります。経済学部には武藤長蔵教授が収集した膨大な「武藤文庫」があります。医学分館には、日本の近代医学を創設した、「創設医学部資料」が保存されています。中央図書館には、「グラバー図譜」や「幕末・明治期古写真コレクション」があります。これら的一部は、電子化された画像データベースにより、国内外に発信され、国内外から高い評価を受けています。長崎大学の歴史的資産の電子化をさらに進め、日本の知的資産として、公開・広報に努力する必要があります。また、展示会、公開講座を通して、市民に情報提供すると共に、資産の活用をすすめる活動を行っております。

【市民に開かれた大学図書館】

大学の図書の情報資産は、市民の資産でもあります。市民の生涯学習のための図書館として、また企業活動を支援する図書館として、大学外に公開する活動を行っています。今年から、長崎県内の公立図書館と相互利用の協定を結び、長崎県内のどこの図書館からでも大学図書館を利用できるようになりました。

長崎大学の図書館を、『自分の知恵を蓄える場所』として、『自分の頭脳の一部分』として、考えてください。

図書館は『長崎大学の図書・情報センター』として、教職員、学生、市民の皆様に、図書・情報に関するサービスを提供します。

学術研究情報コンテンツの整備について

情報管理課長 重里 信一

近年、ネットワーク上で提供される学術情報の増大や学術雑誌の電子ジャーナル化の急激な進展により、学術研究における情報コンテンツのあり方は大きく変わりつつあります。これらを本学の構成員が最大限利用できるように整備することは、研究の高度化のため、また、教育の向上のために極めて重要であり、早急にこれに対処しなければ、学術研究情報コンテンツの収集において重大な支障を来たすと言っても過言ではありません。そこで、附属図書館では、平成 15 年 3 月に「長崎大学における学術研究情報コンテンツの整備方策について（提言）」をとりまとめ、3 月 20 日の部局長会議に報告し、全学的な取り組みへの協力をお願いしました。

提言された内容を中心に本学における学術情報コンテンツの整備状況について紹介します。

提言では、電子ジャーナル、Web of Science 及び二次情報データベースの 3 つを重点項目として整備方策を提案しています。

(1) 電子ジャーナル

本学では、平成 11 年度から無料の電子ジャーナルを中心に実験的に提供してきました。平成 14 年度、文部科学省から電子ジャーナル導入経費が配分され、学内でも間接経費等から補助が得られ、本格的なサービスを開始しました。15 年 4 月現在、7,500 タイトルの閲覧が可能となっています（図）。しかし、Elsevier, Springer 等大手出版社の電子ジャーナルは、雑誌の購読規模の維持が契約の前提条件となっているため、雑誌代金に加え、電子ジャーナル利用料金を負担しなければならない状況です。このため、全学的な協力と調整が必要となっています。

(2) Web of Science

Web of Science は、自然科学、社会科学、

人文科学の各分野において、コアジャーナルとして厳選された約 8,500 誌を収録対象とする文献情報データベースです。その特徴は、引用文献の検索が可能なことであり、このことが研究の動向調査や業績評価にも活用される要因ともなっています。こうした特徴を利用すれば、研究の計画から実行、その評価までの各プロセスにおいて必要不可欠な情報基盤として使えることから導入する大学が増えています。本学においても早い時期に導入することが望まれています。

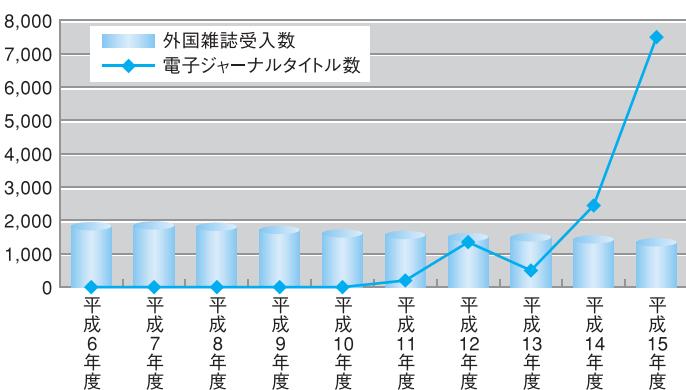
(3) 二次情報データベース

二次情報データベースは、Compendex, INSPEC, Lexis-Nexis, SciFinder 等の文献情報データベースで、本学では、医学分野の MEDLINE が早くから利用されてきました。

現在、化学系の教官グループにより、Chemical Abstracts のオンライン版データベースである SciFinder が利用されています。

二次情報データベースは、文献情報をはじめとして研究テーマに関する多様な情報を迅速に網羅的に入手できるため、研究活動に必要不可欠な情報検索ツールです。今後、各分野における代表的なものや分野を超えて共同利用できる二次情報データベースを整備する必要があります。

附属図書館では、今年度、図書館委員会のもとに電子ジャーナルコンテンツ小委員会を設け、何を整備するか、また、その予算をどのように確保するか等、提言された内容の具体化に向けてさらなる検討を開始しました。



ますます充実した電子ジャーナル(現在約7,500タイトル)

2003年4月より、EBSCOhost(電子ジャーナルとしては約2,600タイトル)と IEEE CSLSP-e (IEEE Computer Society 発行の20誌と約1,000誌の会議録)を導入しました。また、Elsevier の SD(Science Direct)には、Academic Press 等の約350誌も新たに加わり、長崎大学で利用できるタイトル数は、現在7,500以上です。

学内からアクセス可能な電子ジャーナルへのリンク集をホームページ上で公開しています。「附属図書館トップページ」→「電子ジャーナル」からご利用ください。(附属図書館トップページのURLは <http://www.lb.nagasaki-u.ac.jp/>です) 長崎大学のネットワークに接続しているパソコンであれば、24時間どこからでもご利用になれます。

★ タイトルキーワード検索

【検索窓】
GO! Clear

•雑誌のタイトルをワード単位で検索します。
•半角英数字を用いて検索します。
•大文字と小文字は区別しません。
•語尾に*を付けると前方一致検索をします。

★ タイトル頭文字別リスト

A B C D E F G H I J K L M N
O P Q R S T U V W X Y Z
[Others] [All]

★ サービスサイト別リスト

Nature & Science (NS) GO!

★ お知らせ

- 現在7,500タイトル以上利用できます！
- 冊子体購読誌を中心新規登録作業をすすめています。リモート登録も実現しました。
- EBSCOhostが利用できるようになりました。
- EconLitERICも同時に利用できます。
- IEEE Computer Societyから刊行されている雑誌(20タイトル)と約1,000タイトルの会議録が利用できるようになりました。

★ ご留意点

- 電子ジャーナルリンク集には長崎大学(NUNet)から全文アクセスが可能なタイトルを収録しています。
- 個々のタイトルへのアクセス時にはサブウインドウが開き、必要な情報をお知らせします。
- PDFファイル開閉のためにAcrobat Readerをインストールください。
- 電子ジャーナルの利用にあたっては各出版社等の利用条件や著作権法を遵守願います。
- データの再配布やシナックなダウンロードは固く禁止します。
- 利用上の不正行為は長崎大学からのアクセス全件の停止につながりますので、通常な利用への配慮をよろしくお願ひいたします。

★ 文献検索

- IEEE CSLSP-e : IEEE 20誌と約1,000誌の会議録
- EBSCOhost : Academic Search Elite+ Business Source Elite+ EconLit+ ERIC
- Sweatwise : 約15,000誌の文献情報
- ArticleFinder : 約30,000誌の文献情報
- Intergate : 約27,000誌の文献情報
- Scopus : 約15,000誌の文献情報
- ProQuest : Medline+ Cinahl+ ProQuest誌
- HighWire : Medline+ HighWire誌
- PubMed : 無料のMedline
- InterScience : Wiley誌
- LINK : Springer誌

★ その他

- E2B eV : 非常に多くの無料誌を収録
- BioMed Central : 生物・医学系サイト
- PubMed Central : 医学系サイト
- NACIS-ELS : 日本の学会会誌
- J-Stage : 日本のE-発行支援システム
- Aeropedia : 日本の農学情報資源システム

このページは九州地区国立大学図書館協議会電子化推進連絡会議「電子ジャーナル利用支援WG」の活動の一環として試行しています。

アクセス障害のご指摘、ご質問、ご意見など
JavaScriptをオフにしてください。

このリンク集には、いくつかの検索機能があります。

★ タイトルキーワード検索

語尾に*(アスタリスク)をつけることでキーワードの前方一致検索もできます。

例) Academy of Management executive の検索キーとして

acade* man* exe* で検索可能

この方法で検索すれば長いスペルの入力ミスを防ぎ、入力の手間も省けます。

★ タイトル頭文字リスト

アルファベット順に表示できます。日本語については現在のところ[Others]を選択してください。

★ サービスサイト別リスト

出版社やサービスサイト別の検索ができます。

表示されるタイトルの最後に()で表示されるものです。

例) (SD) = Elsevier ScienceDirect, (LK) = Springer LINK など

「A」のタイトル頭文字リストの例

A*:(904 / 7873件) [メインページへ](#)

TITLE: GO!

[A][B][C][D][E][F][G][H][I][J][K][L][M][N][O][P][Q][R][S][T][U][V][W][X][Y][Z][Others][ALL]

- [AAPPS PharmSci](#) (zz)
- [ABA banking journal](#) (EB)
- [ABA journal](#) (EB)
- [Abacus](#) (EB : after 1 yr)
- [Abacus](#) (N)
- [Abdominal Imaging](#) (u)
- [About Campus](#) (s)
- [Absinthe Literary Review](#) (zz)
- [ABSTRACTS in Hematology & Oncology](#) (zz)
- [Academe : bulletin of AAUP](#) (EB)
- [Academic Emergency Medicine](#) (PQ)
- [Academic Medicine](#) (hw : all of 2000)
- [Academic Open Internet Journal](#) (zz)
- [Academic questions : AQ](#) (EB : after 6 mo)
- [Academic Radiology](#) (zz)
- [Academy of Management executive](#) (EB)
- [Academy of Management journal](#) (EB)
- [Academy of Management Learning and Education](#) (EB)
- [Academy of Management Proceedings](#) (EB)
- [Academy of Management review](#) (EB)
- [Academy of Marketing Science Review - formerly Journal of Consumer and Market Research](#) (zz)
- [ACC Current Journal Review](#) (so)

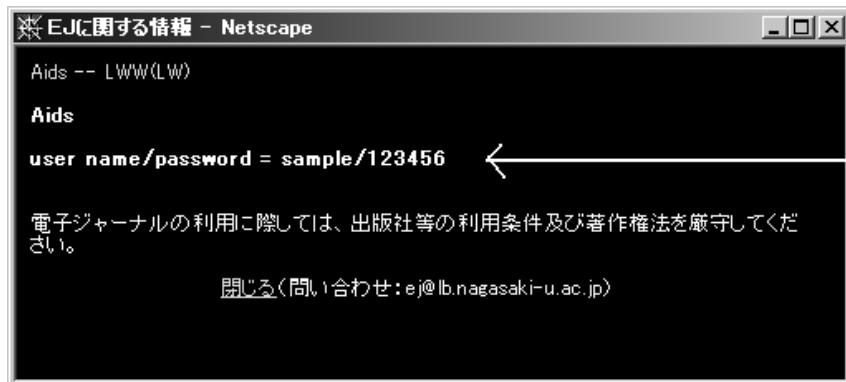
(タイトルの後ろに after 1 yr とあるのは、発行後 1 年経過したものに限り利用できるという意味です。)

利用したいタイトルをクリックすると、その雑誌のホームページ等にジャンプします。

ID、パスワードを要求されるものの利用について

雑誌によっては、全文を利用する時に、ユーザーネーム、パスワードを要求されるものがあります。雑誌のホームページにジャンプする時に同時に開く、黒い小さなサブウィンドウに表示されるユーザーネームとパスワードを入力して下さい。

サブウィンドウの例



ユーザーネームとパスワード
この例では、ユーザーネーム
が sample、パスワードが
123456 です。

(電子情報係)

「幕末・明治期古写真超高精細画像データベース」完成披露会報告

古写真を10倍にしても鮮明に見ることができる 超高精細画像データベース501点が完成!!

附属図書館では、平成13・14年度の科学研究費補助金の配分を受けて「幕末・明治期古写真超高精細画像データベース」を構築してきました。昨年公開した長崎の写真201点に引き続き、今回作成した日本各地の写真300点を追加搭載し、合わせて501点のデータベースがようやく完成しました。

完成を記念して5月8日(木)午前10:30より学長、事務局長はじめ学内関係者を招いて完成披露会を開催しました。

最初に齋藤学長の挨拶があり、引続きデータベース作成委員会委員長の岡林附属図書館長の概要説明、宮脇附属図書館係長より利用説明が行われました。

会場には地元のマスコミ関係者も多く詰めかけ、披露後も熱心に質疑応答がなされ、関心の高さが伺われました。

当日のテレビニュースや、翌日以降の新聞紙上で、遠くは兵庫・長野県でも報道され、アクセス件数も現在では1ヶ月に5,000件以上にのぼり、図書館には多くの反響が寄せられています。

このデータベースは、古写真をパソコン上で超高精細画像として見ることができるので古写真データベースとしてはおそらく日本で最初のものです。

コンピュータ画面上で古写真画像を10倍に拡大しても鮮明に見ることができ、最先端画像処理技術を駆使したコンピュータでなければ見られない古写真の世界をご覧いただけます。

URL <http://zoomphoto.lb.nagasaki-u.ac.jp>

全体画像



最大拡大画像



文字を打たずに検索できるので、子供からお年寄りまで利用可能です。各画像には日本語・英語の解説が付けてありますので、撮影した場所・建物などについて詳しく知ることができます。

また、インターネットを介しての研究や総合学習・生涯学習にもどうぞご活用ください。

このデータベースから近代化しつつあった幕末から明治期の日本各地の都市・景観・風俗等が読み取れ、そこから新しい研究が始まることが期待されています。

(図書館専門員)

超高精細画像データベースの使い方 ～古写真の世界へようこそ～



これまで、古写真細部を見るためには写真そのものをルーペで拡大して観察するしかありませんでした。超高精細画像データベースでは、古写真を Flash Pix という画像形式でデジタル化することにより、コンピュータ画面上で 5 倍から 10 倍に拡大して閲覧することを可能にしました。データベースはインターネット上で公開していますので、どなたでも、どこからでも、画像の詳細を見ることができます。

それでは、実際にデータベースを閲覧してみましょう。

1. データベースへのアクセス

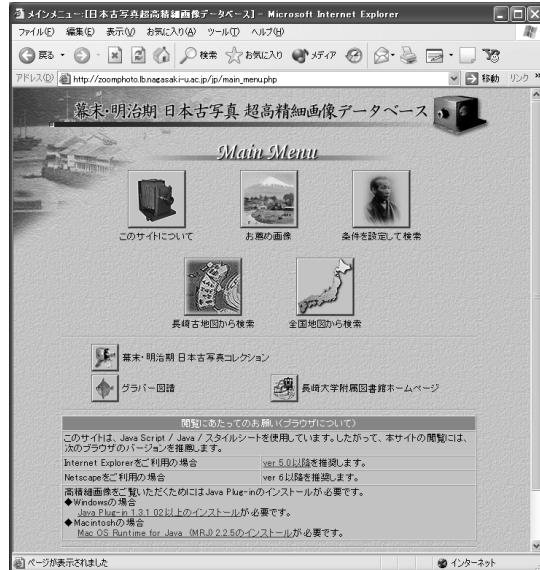
データベースには、図書館ホームページからリンクをたどっていくことでアクセスすることができます。

図書館ホームページのメニューから「誇れる情報」というボタンをクリックし、「電子化コレクションの閲覧」というリンクをクリックします。表示されたメニューの中から「日本古写真超高精細画像 データベース（日本語／英語）」というリンクをクリックすると、トップページが表示されます。

日本語版と英語版がありますので、閲覧し

たいほうのボタンをクリックします。ここでは日本語版を見てみることにします。

2. メイン・メニュー



メニューは大きく 5 つあります。すべてボタンをクリックして選択するようになっています。

<メニュー1>このサイトについて



データベースの概要が表示されます。また、サイトの使い方についても画像を使って説明してありますので、使い方がわからなくなったらこのページを見てください。

<メニュー2>お薦め画像



501 点の画像の中からさらに精選したお薦め画像を見るすることができます。全国の画像が 8 点、長崎の画像が 8 点選定しております。

<メニュー3>条件を指定して検索



自分の好きな条件を指定して検索することができます。撮影者、地区、撮影年代、タイトルや解説文に含まれるキーワードの全文検索などができます。

検索結果は目録番号順、タイトル順、撮影者順に並べ替えをして表示することができます。

<メニュー4>長崎古地図から検索



3種類の長崎古地図から検索することができます。地図上に撮影ポイントが赤い矢印で示してあります。そのマークをクリックすれば、直接画像を表示させることができます。

<メニュー5>全国地図から検索



日本地図上に撮影地区が丸ボタンで示してあります。ボタンにマウスポインタを合わせると撮影地区的名称と登載画像数が表示されます。クリックするとその地区の画像が一覧表示されます。

3. データベースの検索

実際にデータベースを検索してみましょう。
<メニュー3>条件を指定して検索というボタンをクリックします。

検索画面が表示されます。「地区」の選択肢から「長崎市内」を選択し、「検索の実施」ボタンを押します。76件が表示されました。

その中から見てみたい画像を選んでクリックすると、別ウィンドウが開いて画像が表示されます。ここでは目録番号19「諏訪神社の大鳥居(1)」をクリックしてみました。



拡大してみたい部分をマウスでクリックするだけで、簡単に拡大することができます。



右下の鳥居の足元を拡大してみました。人物の表情まで見ることができます。

また画面右上の「画像について」というリンクをクリックすると、詳細な解説文を読むことができます。



このように、マウスでクリックするだけの簡単な操作でデータベースの検索ができるようになっています。メニュー4、5の地図からの検索も同様です。

古写真の世界をどうぞお楽しみください。
(情報システム係)

図書館利用・情報収集ガイダンスの実施報告

図書館では、学生・院生・教官のみなさまを対象に、図書館の上手な利用や効率的な情報収集を知っていただくため、さまざまなガイダンスを実施しています。これからご紹介するのは、平成15年度から平成16年度前期までに図書館が主体となり、あるいは学内の企画に協力するなどして実施したものです。

☆学生・院生の方へ

平成15年度の「図書館ガイダンス」は後期も実施しますので、遠慮なくご参加ください。

☆教官の方へ

平成15年度の「教養セミナー」に図書館の「資料収集ガイダンス」をお役立ていただいてありがとうございました。来年度はさらに多くの申込をお待ちしています。

文献情報学（図書館実習）

全学教育の後期に選択科目となっている「文献情報学」で、図書館は実習を2コマ担当しています。

「文献情報学」で、文献の種類やその利用法、入手方法などに関する授業を受講したうえで、「図書館実習」において、実際の資料に接し、また、文献検索や文献入手に関する問題を解答しながら、講義内容を実地的にも理解してもらうことを目的としています。

昨年度は、20名受講して、第1回目は平成14年11月26日に17名参加、第2回は平成15年1月28日（火）16人参加でした。

FDワークショップ「情報検索法」

大学機能開発センターの主催で、先生方が授業内容や方法を改善し向上させることを目的として開催された「FDワークショップ」のなかで、附属図書館は平成15年3月7日（金）10：30～12：00に「情報検索法」を実施しました。

この「情報検索法」は、先生方が授業での教材作成の際に、情報検索をご利用して頂くことを目的としたもので、あわせて、図書館で実際におこなわれている学生・院生向けの図書館利用教育全般への理解を深めて頂き、学生・院生の情報収集能力を把握して頂くことも目的といたしました。

参加者は10名で、以下のメニューで実施しました。

- 1) 附属図書館の資料の説明
- 2) 資料に関する情報から文献の入手へ
- 3) データベースの検索
- 4) 附属図書館のWebページから利用できるデータベースの検索法
- 5) 論文情報について
- 6) 電子ジャーナルへのアクセス
- 7) 百科事典の検索
- 8) 新聞記事データベースの検索
- 9) その他のデータベースの選択
- 10) 所蔵機関の確認方法について
- 11) ILL（文献複写・現物借用）
- 12) その他（著作権・当館で実施している利用教育等）

教養セミナー資料ガイドンス

昨年度平成14年4月から新入生に前期必修科目として、全学教育「教養セミナー」が開講されました。

図書館では、これにあわせて、同セミナーでの文献収集の際にお役立て頂くために、申込制で「資料収集ガイドンス」を実施しています。

実施内容は、中央図書館内のカウンターおよび施設の説明（ツア）ー、さらに、端末を利用して蔵書検索および情報検索を授業1コマ1時間30分でおこなうものです。

参加者は、平成14年度は全156クラスのうち99クラス（1,047人）、平成15年度は全157クラスのうち109クラス（1,160人）でした。

1年次から雑誌記事索引検索を紹介するなど、将来の学部生としての情報収集にも適応できる内容となっています。

1コマという短い時間ですが、この教養セミナーでの資料収集ガイドンスを図書館利用教育の第一歩として位置づけて、全館体制で取り組んでいます。

来年度も今年度同様のメニューで実施する予定ですので、是非ご参加頂きますようよろしくお願いします。

図書館ガイドンス

中央図書館では、利用者が必要とする各種の図書館利用ガイドンスを平成13年度前期より実施しています。

現在は、

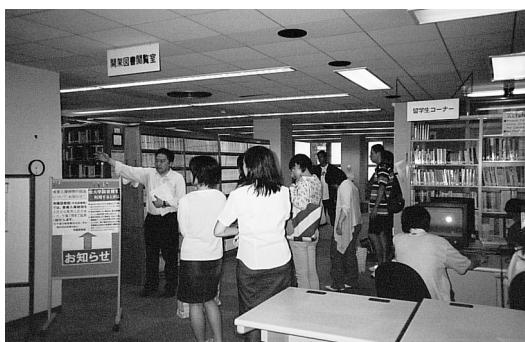
- | | |
|----------------|--------------|
| ①電子ジャーナル検索コース | ④図書検索コース |
| ②情報データベース検索コース | ⑤中央図書館ツアーコース |
| ③雑誌・新聞記事検索コース | ⑥30分ガイドンスコース |

の各コースを設けて、実施しています。

また、分館でも機動的に利用教育を実施できるよう、関連情報に詳しいカウンター職員がガイドンスを実施しています。

昨年の参加者は、全館で51回開催して454名の参加がありました。

※ 図書館では、参考調査係を実施調整機関として館内にワーキンググループを設置し、全館的な協力体制のもと、さまざまな機会を活用して体系的に図書館利用・情報収集ガイドンス実施していきます。



お問い合わせ先：

参考調査係（文教地区）
内線・2199
医学情報係（坂本地區）
内線・2081
経済情報係（片淵地区）
内線・223

教養セミナー資料収集ガイドンス実施風景 (参考調査係)

平成14年度長崎県大学図書館協議会活動報告

平成15年6月現在、長崎県大学図書館協議会は加盟館13館により組織され、長崎県内の大学図書館、短期大学図書館及び高等専門学校図書館が相互に連携と協力を図り、図書館の充実と発展に寄与することを目的として、活動を行っています。

■ 研修会・見学会等の実施

(1) 研修会

(平成14年10月18日／平成14年12月20日)

① 電子ジャーナル初めの一歩

講師：下田研一氏(長崎大学図書館)

概要：電子ジャーナルについて、基本的な概要から使用法、最近の動向までについての説明他

② 海外出版事情～洋書の流通・発注から納品まで

講師：飯島芳典氏(長崎国際大学図書館)

概要：海外の出版事情特に取次ぎ側から見た洋書(外国図書や雑誌)の状況についての説明他

(2) 図書館見学会（平成14年9月28日）

- ・長崎ウエスレヤン大学図書館

- ・長崎国際大学図書館

- ・アメリカ海軍佐世保基地内図書館



3) 相互協力担当者情報交換会

(平成14年9月3日)

テーマ：加盟各館で相互協力を担当する職員が参集し、各館における相互協力、特に公共図書館との協力状況

や対応について意見を交わしました。

■ 講演会

講演会（1）（平成15年2月14日）

講演者及び演題

1) 星野雅英氏(東京大学附属図書館課長)

「電子ジャーナルの行方」

2) 柴田正美氏(三重大学人文学部教授)

「これからの大学図書館～独法化に向けて～」

講演会（2）（平成15年2月27日）

テーマ：大学改革と図書館

講演者及び演題

松村多美子氏(福山女学院大学教授)

「大学図書館に期待すること」

※両講演会は、長崎大学附属図書館と県大図協との共催。



■ ホームページのリニューアル

本協議会のホームページを更新し、「大学間／対公共図書館相互協力の手引き」を始め「共同利用電子ジャーナル集」「トピックス・活動記録」「総会議事要旨」「県内図書館一覧」「リンク集」等を搭載しました。

■ 公共図書館等協議会との連携推進

双方の総会や研修会に参加し、両協議会間における「相互協力ガイドライン」について双方で案を作成し検討しました。

(図書館専門員)

本学関係著作寄贈図書（平成14年8月～平成15年6月）

1. 長崎大学薬学部
出島のくすり／長崎大学薬学部－九州大学出版会, 2000.9
(中央図書館 499.021||2000 1487824)
2. 篠原駿一郎・教育学部教授
生と死の倫理学：よく生きるためのバイオエシックス入門／篠原駿一郎ほか－ナカニシヤ出版, 2002.3
(中央図書館 490.15||2002 1496480)
3. 連清吉・環境科学部助教授
從螺旋史觀看中日文化的發展／連清吉－臺灣學生書, 2002.9
(中央図書館 361.5||2002 1499100)
4. 田中隆・医歯薬学総合研究科助教授
ライフサイエンス系の基礎有機化学／田中隆ほか－三共出版, 2000.3
(中央図書館 437||2000 1500640)
5. 増崎英明・医歯薬学総合研究科助教授
臨床産科超音波診断：画像でみる産科学／増崎英明－メディカ出版, 1998.1
(中央図書館 495.5||98 1500641)
6. 堤伸子・教育学部助教授
新食料経済学／堤伸子ほか－ミネルヴァ書房, 1994.11
(中央図書館 611.3||94 1500642)
7. 姫野順一・環境科学部教授
・地球環境問題と環境政策／生野正剛, 早瀬隆司, 姫野順一－－ミネルヴァ書房, 2003.4 (中央図書館 519.1||2003 1500643)
・海外情報と九州：出島・西南雄藩／姫野順一－九州大学出版会, 1996.8
(中央図書館 219||96 1500644)
8. 黒田英夫・生産科学研究科教授
画像符号化技術／黒田英夫－昭晃堂, 1996.12
(中央図書館 007.1||96 1500645)
9. 黒田英夫・生産科学研究科教授
図解でわかる画像圧縮技術：JPEG&MPEG／黒田英夫ほか－日本実業出版社, 1999.1 (中央図書館 007.1||99 1500646)
10. 芳本忠・医歯薬学総合研究科教授
ヒドロラーゼ／鶴大典, 芳本忠, 伊藤潔, 田中修司－廣川書店, 2002.12
(中央図書館 464.2||2002 1500647)
11. 姫野順一・環境科学部教授
市民大学講座 オランダ 出島 ながさき 記録誌／「市民大学講座－オランダ・出島・ながさき」実行委員会－同, 2000
(中央図書館 219.3||2000 1500823)
12. 高實康稔・環境科学部教授
人権の新しい地平：共生に向けて／高實康稔－学術図書出版社, 2003.2
(中央図書館 316.1||2003 1500835)
13. 若木太一・環境科学部教授
『交隣須知』本文及び索引／若木太一, 不和浩子ほか－和泉書院, 2003.2
(中央図書館 829.1||2003 1501061)
14. 中西弘樹・教育学部教授
唐比湿地の自然調査報告書／中西弘樹－森山町, 2003.3
(中央図書館 519.81||2003 1501062)
15. 高倉直・長崎大学名誉教授
Climate under cover／by Tadashi Takakura and Wei Fang－2nd ed－Kluwer Academic Publishers, c2002
(中央図書館 613.1||2002 1822936)
16. 黒田英夫・生産科学研究科教授
コンピュータとインターネット活用入門：WindowsとUNIX／黒田英夫 野崎剛一 藤村誠 中村千秋 鶴正人 池永全志－培風館, 1999.2
(中央図書館 007.634||99 1823125)
17. 劉卿美・大学教育機能開発センター講師
・楽して楽しむ楽 2 旅会話韓国語／大坪悟, 劉卿美著－ナガセ, 2000.6
(中央図書館 829.178||2001 1823255)
・今すぐ話せる韓国語単語集／劉卿美ほか－ナガセ, 2000.6
(中央図書館 829.178||2001 1823256)
・よくわかる韓国語／劉卿美ほか－ナガセ, 2000.6
(中央図書館 829.178||2001 1823257)
・今すぐ話せる韓国語：聞いて話して覚える／劉卿美－ナガセ, 2000.6
(中央図書館 829.178||2000 1823258)
18. 田北徹・長崎大学名誉教授
改訂・日本の絶滅のおそれのある野生生物：レッドデータブック／環境庁自然保護局野生生物課, 田北徹ほか－自然環境研究センター, 2000 (中央図書館 462.1||2003 1823259)
19. 寺崎明美・医学部教授
・在宅介護の基礎知識／寺崎明美ほか－一橋出版, 2000.10
(医療技術短期大学部図書室 492.993||2000 2128143)
・これで防げる高齢期の事故／寺崎明美－一橋出版, 2001.9
(医療技術短期大学部図書室 369.26||2001 2128142)
20. 太田保之・医学部教授
・学生のための精神医学／太田保之ほか－医歯薬出版, 2002.4
(医療技術短期大学部図書室 493.7||2002 2128180)
・精神看護学 精神保健 第2版／太田保之編著－医歯薬出版, 2001.8
(医療技術短期大学部図書室 493.79||2001 2129368)
21. 相川忠臣・医歯薬学総合研究科教授
出島の科学／出島の科学刊行会－九州大学出版会, 2002.4
(医学分館 402.105||2002 2128285)
22. 半澤節子・医学部講師
当事者に学ぶ精神障害者のセルフヘルプ・グループと専門職の支援／半澤節子－やどかり出版, 2001.12
(医学分館 369.28||2001 2129397)
23. 医歯薬学総合研究科眼科・視覚科学教室
・Retinal and choroidal vascular changes and systemic diseases in rats /Tsugio Amemiya－Springer-Verlag, 2003
(医学分館 496.4||2003 2129400)
・長崎県の眼疾患／津田恭央－長崎大学大学院眼科学・視覚科学教室, 2003.3
(医学分館 496.38||2003 2129399)
・眼部腫瘍電子顕微鏡アトラス／雨宮次生, 芦忠陽, 北岡隆一－金原出版, 2003.3
(医学分館 496.38||2003 2129398)
24. 中越亨・医歯薬学総合研究科助教授
大腸癌治療マニュアル／中越亨ほか－南江堂, 2001.11
(医学分館 493.465||2001 2129401)
25. 林邦昭・医歯薬学総合研究科教授
胸部単純X線診断：画像の成り立ちと読影の進め方／林邦昭, 中田肇編著－新版－秀潤社, 2000.9
(医学分館 492.43||2000 2129418)
26. 山下正喜・長崎大学名誉教授
原価計算テキスト／山下正喜ほか－創成社, 2002.4
(経済学部分館 336.85||Y 3154680)

ご寄贈ありがとうございました。

図書を出版されたり、研究報告書や当館購入誌以外の雑誌への掲載論文、学内外委員会報告書への執筆などございましたら、図書・雑誌・白書・抜刷等を図書館へご寄贈ください。

平成 15 年度附属図書館委員会委員名簿

附属図書館委員会委員

官職指定委員

館 長	岡林 隆敏
医学分館長	中村 卓 (任期 平成 13. 7. 16～15. 7. 15)
医学分館長	相川 忠臣 (任期 平成 15. 7. 16～17. 7. 15)
経済学部分館長	柴多 一雄 (任期 平成 14. 5. 17～16. 5. 16)
総合情報処理センター長	黒田 英夫
生涯学習教育研究センター長	糸山 景大
留学生センター長	松村 功啓
全学教育実施委員会委員	栗山 一孝
事務局長	森田 秀亮

部局選出委員

教育学部	勝俣 隆
経済学部	三原 泰熙
医学部	松山 俊文
歯学部	吉田 教明
薬学部	中村 純三
工学部	香川 明男
環境科学部	園田 尚弘
水産学部	橋本 慎
熱帯医学研究所	門司 和彦
生産科学研究科	竹村 晴
医歯薬学総合研究科	吉田 教明
医療技術短期大学部	松本 正

医学分館運営委員会委員

官職指定委員

医学分館長	中村 卓 (任期 平成 13. 7. 16～15. 7. 15)
医学分館長	相川 忠臣 (任期 平成 15. 7. 16～17. 7. 15)

部局選出委員

医学部	松山 俊文
歯学部	吉田 教明
薬学部	中村 純三
熱帯医学研究所	門司 和彦
医学部附属病院	大園 恵幸
歯学部附属病院	吉田 治志
医療技術短期大学部	松本 正

経済学部分館運営委員会委員

官職指定委員

経済学部分館長	柴多 一雄
---------	-------

部局選出委員

経済学部	三原 泰熙
経済学部	高木かおる
経済学部	川口 幸美
経済学部	東條 正
経済学部	山下 耕治
経済学部	白水 桂子

氏名の下に任期を記載していない委員の

任期は平成 15 年 4 月 1 日から

平成 17 年 3 月 31 日まで

情報スクランブル

中央図書館からのお知らせ

図書館の日曜・祝日開館
開館時間(午前10時～午後5時)
を実施しています

* 夏・冬・春休みを除いて、
土曜・日曜日とも開館します。
どうぞご利用ください。

経済学部分館からのお知らせ

夜間開館を延長していますので
ゆっくりとご利用ください
開館時間(月曜日～金曜日)
午前9時～午後9時30分

* 夏季休業期間中は午後8時まで、
土曜日は午前10時～午後5時開館です。

医学分館からのお知らせ

参考図書が新しく入りました

医学大辞典、今日の診断指針、治療薬マニュアル 2003、牧野和漢薬草大図鑑
看護大事典、長寿科学事典、ドクターよろず相談室 2002、他
どうぞご利用ください

学生希望図書としてリクエストにより中央図書館(開架)に備え付けた資料です。(一部)
小さなひとつのリクエストが、明日(あした)の図書館の貴重な蔵書を構成することとなります。
図書館カウンターにあるボックスに積極的にリクエストしてください。

- ・ TOEIC 聴取り対策の要点
- ・ キャッチャー・イン・ザ・ライ
- ・ やさしい減農薬の話
- ・ 近代僻地教育の研究
- ・ 脳科学への招待
- ・ 認知心理学からみた数の理解
- ・ 好きになる生物学
- ・ 新しい時代の社会福祉施設論
- ・ お金とモノから解放されるイギリスの知恵
- ・ Study guide and solutions manual for organic chemistry 3rd ed
- ・ エコノミックス事はじめ
- ・ HSP 最新 2.55 プログラミング入門
- ・ OUT
- ・ 授業を変えれば大学は変わる
- ・ 広告の理論と戦略
- ・ Windows2000 プログラミング標準講座
- ・ しっかり学ぶドイツ語
- ・ 中国の環境保護システム
- ・ 語用論と英語の進行形

長崎大学附属図書館報 図書館ニュース No.89 2003年(平成15年)7月31日発行

編集委員会

委員長 森高 桂子

委員 金丸明彦・濱口千賀子・坂中保夫・深川昌彦・森石みどり・山本知美

発行 長崎大学附属図書館 〒852-8521 長崎市文教町1-14

電話 (095) 819-2193 (総務係) HPアドレス <http://www.lib.nagasaki-u.ac.jp/>